



公開講座

日時

2022年7月3日(日)

時間

午後2時～4時 受付は30分前から

場所

富山別院 本堂

聴講料

500円

真宗門徒だけでなく広く一般の方にも参加いただくことを目指した講座です！

お忙しい時期ですが、みなさんの参加をお待ちしています。

テーマ：南無阿弥陀仏を訪ねませんか？

節談説教

そぶえ よしの

説教使 祖父江 佳乃 氏

(名古屋市 有隣寺住職)

プロフィール

1967年生まれ。祖父は説教使祖父江省念と仏教学者仲野良俊。愛知淑徳大学文学部国文学科を卒業後、ラジオ局アナウンサーを2年経験後、同朋大学仏教専修科卒業省念没後、悲しみのあまり説教から足を遠ざけていたが、2007年築地本願寺で行われた説教大会で多くの説教使と出あったことにより、祖父と同じ道を歩むことを決意。2008年に父照道が急逝し、3年間の代務住職を経て2011年有隣寺の住職となる。



※裏面に説教使からのコメントが掲載してあります。

富山別院(東別院) 富山市総曲輪2丁目8-29 TEL:076(421)3272

説教 講題：「大事をいただくー親鸞聖人御一代記より」

※説教使からコメント※

阿弥陀様のお取りつぎをさせていただく立場の者を、説経使、布教使と呼びます。

この「し」という字には「師匠」の「師」は使いません。「使い」と記します。

お御堂の聴衆、全てを見渡すことの出来る「高座」での説教は浄土真宗独自の形態です。

鍛えられた声に選りすぐりの言葉をのせ、扇(中啓)一本の素話の、この形態は戦前までは、一般的なものでした。ですが、高座は机と椅子となり、中啓は黒板に用いるチョークになりました。

高座での説教を復活させたいと、ご門徒さん方が、わざわざ「節談説教」と戦後にこの形態の説教のことを名づけてくれました。「節談説教」とは高座での説教を指します。そして、「節」とは、声に出した言葉の、長さ、速さ、間……。口からこぼれ落ちる語り全てが「節」です。

説教から落語、浪曲、講談など、話芸と呼ばれる芸能が生まれたのは事実です。しかし、説教は阿弥陀様のお取りつぎです。芸ではありません。ですから、高座に落語のような座布団を使うことはありませんし、拍手ではなく、御念仏は生まれます。

私の祖父、祖父江省念のことを、小沢昭一さん、永六輔さんは「最高にして最後の説教使」と仰ってくださいました。

ですが、私のお役目は、祖父を最後の説教使にしないことです。

いただいたお役目を精一杯。

うれしく たのしく おごそかに

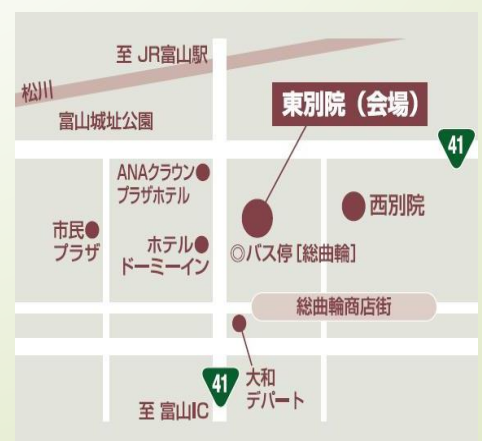
有隣寺 祖父江佳乃

ご来院の皆様へ新型コロナウイルス感染症感染予防のご協力について（お願い）

- ◆ 新型コロナウイルスを正しく理解し、感染予防の工夫を行いながら聴聞の場を開きましょう。
- ◆ 感染状況により、行事を中止させていただく場合があります。
- ◆ 本堂内の参詣人数を制限しております。
- ◆ 入堂される方はマスク着用をお願いします。
- ◆ 室内は十分に換気したうえで、本堂入口や受付箇所に手指消毒用アルコールを常備します。入堂時はアルコール消毒をお願いします。
- ◆ 本堂入口にて非接触型温度計にて検温いたします。
- ◆ ご自宅で検温などを行っていただき、発熱や体調が優れない場合はご参詣をお控えください。

富山別院のおもな年中法要・行事

1月1日	初参り・初鐘の集い 【修正会】
1月15日	富山別院開基厳如上人御忌法要
3月	春季彼岸会 ※春分の日を中日とし、前後3日間
7月29日 ～31日	暁天講座
8月1日	戦死・戦災死者追弔法要兼申経法要 「八・一法要」
9月	秋季彼岸会 ※秋分の日を中日とし、前後3日間
10月6日 ～8日	富山別院報恩講
11月27日 ～28日	宗祖親鸞聖人御正忌法要「ご満さん」



【交通／アクセス】
JR線「富山駅」南口より
徒歩 15分
車 5分

